

平成 24 年度 附属図書館活動報告書

東京大学附属図書館

目 次

ページ

1. 平成 24 年度の特記事項	1
1.1 新図書館構想の推進.....	1
1.2 「書架ナビ」が 2012 年度業務改革総長賞特別賞を受賞:駒場図書館.....	2
2. 研究成果の発信、資料の電子化	2
2.1 機関リポジトリ.....	2
2.2 所蔵資料の電子化.....	3
3. 利用者サービス、ガイダンス、広報	3
3.1 MyOPAC による文献取寄せ申込.....	3
3.2 英語版ホームページの運用とソーシャルメディアの利用開始: 柏図書館.....	3
3.3 図書館モニター会議: 柏図書館.....	4
3.4 図書館ガイダンス、講習会等.....	4
3.5 オープンキャンパス 2012、柏キャンパス一般公開.....	5
3.6 展示会、講演会、コンサート、映画上映会.....	6
4. 資料の収集	8
4.1 学習用図書 of 整備.....	8
4.2 全学資料購入集中処理システムの着実な運用.....	8
4.3 全学共通経費による基盤的学術雑誌等の整備.....	8
4.4 大型コレクション.....	8
5. 資料の整理	9
5.1 目録データの遡及入力事業.....	9
5.2 自動化書庫への雑誌移管: 柏図書館.....	9
5.3 開架図書の移動.....	9
5.4 図書資産の実査.....	10
6. 業務管理	10
6.1 職員研修.....	10
6.2 友の会: 柏図書館.....	11
6.3 インターンシップ.....	12
6.4 地域連携: 柏図書館.....	12

6.5 学内他部署との連携	12
6.6 規則改正	12
7. 年間活動表	13
7.1 平成 24 年度図書館活動日誌	13
7.2 平成 24 年度附属図書館会議開催一覧	14

全図書館室統計

1. 職員数、蔵書数、利用件数	s1
2. 経年変化	s2
2.1 蔵書数	s2
2.2 所蔵雑誌種類数	s2
2.3 資料費総額	s2
2.4 入館者数(延人数)	s3
2.5 館外貸出冊数	s3
2.6 東京大学 OPAC 利用統計	s3
2.7 附属図書館ホームページ利用統計	s3
2.8 電子ジャーナルダウンロード数	s4

平成 24 年度 附属図書館活動報告書

1 平成 24 年度の特記事項

1.1 新図書館構想の推進

(1) 新図書館構想の実現へ向けて

平成 23 年度に全学事業化された後、図書館機能高度化、建築・改修など各種の部会を設けて新図書館構想を推進するための調査・検討を行なってきたが、平成 24 年度から、それら部会の横の連携をはかり、情報の共有を行うとともに、新図書館に関する事項に機動的に対応することを目的として、Steering Committee を設置し、月例で会議を行うこととなった。

総合図書館改修のたたき台となるフロアプランを作成するためのタスクフォースを設置して、年度末までの間に集中的に検討するなど、体制整備と具体的な議論が着実に実施された。また、附属図書館職員による新図書館課題検討グループを立ち上げ、若手職員からも多くの参加を得て、活動を開始した。

(2) 総合図書館における利用者調査

総合図書館の改修計画の参考とするために、平成 24 年 7 月 9 ～16 日の間、総合図書館に来館した方を対象にアンケート調査を行った。843 枚の調査用紙配布数に対し、457 の回答があり(回収率 54.2%)、将来の総合図書館に対する希望や率直な意見等を得ることができた。

(3) 特定基金(基金プロジェクト)の設置

東大基金における特定基金として、平成 24 年 10 月に新図書館計画「アカデミック・コモンズ」が設置された。概算要求により国費を獲得するだけでなく、多様な形で、新図書館を実現し運営するための財源を確保することを目的とし、渉外本部と連携しながら、寄附の募集活動を開始した。

(4) Academic Commons Project

新図書館構想を学内外に広報し、イベントを通じて参加者に現在の図書館と新図書館構想への理解を深めてもらうことを目的として、昨年度から開始した Academic Commons Project を継続して実施した。

平成 24 年度は、ブックトーク、シンポジウム、セミナーを開催した。

平成 24 年 5 月 24 日	総合図書館ブックトーク -3- 「天文学という文学」 須藤靖教授(大学院理学系研究科)
7 月 30 日	総合図書館ブックトーク -4-

	『それから』の白くない白百合 再考 塚谷裕一教授(大学院理学系研究科)
9月27日	総合図書館ブックトーク -5- 「ユーラシア世界を読む」 塩川伸明教授(大学院法学政治学研究科)、沼野充義教授(大学院人文社会系研究科)、小松久男教授(東京外国語大学総合国際学研究院)
10月20日	第11回 東京大学ホームカミングデー 附属図書館主催イベント シンポジウム「東大新図書館を考える:文字・書物・読書の現在」 樺山紘一印刷博物館館長、大木康教授(東洋文化研究所長)、佐藤健二教授(大学院人文社会系研究科副研究科長)、葛西康德教授(大学院人文社会系研究科)、中村雄祐准教授(大学院人文社会系研究科)、石田英敬教授(附属図書館副館長/大学院総合文化研究科)
11月5日	新図書館構想 プロジェクト設立記念特別セミナー 「私と読書」姜尚中教授(大学院情報学環)
12月20日	総合図書館ブックトーク -6- 「大河ドラマ時代考証の周辺」 本郷和人教授(史料編纂所)

1.2 「書架ナビ」が2012年度業務改革総長賞特別賞を受賞：駒場図書館

駒場図書館のカウンターでは、図書がどこに配架されているのかの問い合わせがたびたびあったため、OPAC で表示される請求記号と所在情報から資料の配架場所を表示するシステムができないか模索していたが、学内研修の成果物として、この問題を解決するプログラムである「書架ナビ」を職員が開発した。このプログラムは、東大 OPAC 及び MyOPAC で検索した結果の図書書誌詳細画面上で、所蔵情報の請求記号に MAP 表示のリンクを追加し、MAP アイコンをクリックすると駒場図書館の書架 MAP がイラストで表示され、資料がどのフロアのどの棚にあるか一目で分かるようにするものである。

駒場図書館の業務改善プロジェクトの一環として、カウンターや利用者用の端末に「書架ナビ」機能を追加したところ、利用者自身が OPAC の検索結果から目的の図書へ速やかにたどり着くことができるようになり、カウンターで案内に要する時間も短縮された。

このような学生の図書館利用への配慮、業務の合理化が評価され、2012 年度業務改革総長賞において特別賞の表彰を受けた。

2 研究成果の発信、資料の電子化

2.1 機関リポジトリ

学位論文については、論文博士を中心にリポジトリへの登録を行い、平成25年3月現在で、前年同月と比べて510件増加している。

紀要については、既に公開済みの各紀要の最新号やバックナンバーを追加登録したほか、各部局との連携によって新たに4誌が加わり、現在66誌を公開中である。

リポジトリに登録した論文の平成24年度のダウンロード利用件数は3,930,296件に達し、本学の研究成果の発信に貢献しているといえる。

2.2 所蔵資料の電子化

情報システム部情報基盤課学術情報チームデジタル・ライブラリ担当、遠藤基郎史料編纂所准教授、小島浩之経済学研究科講師らとの連携・協力により、『水野家古文書(水野忠幹氏旧蔵書文書)』の電子化公開を行った。

この文書は、紀州徳川家の附家老であった水野家が所蔵していた古文書類で、太政官牒二紙、複数の古文書を表装した卷子三軸からなる総合図書館所蔵の貴重書である。(平成25年1月22日公開)



3 利用者サービス、ガイダンス、広報

3.1 MyOPACによる文献取寄せ申込

平成23年3月から、MyOPACの検索結果に表示される取寄せボタン(予約/取寄、コピー、PDF)から、利用者自身が直接所蔵館に図書の取寄せ申込みをすることができるようになっているが、このサービスは順調に定着し、学内図書館・室間の取寄せ冊数は、前年度の約30,000冊から約37,000冊に増加した。取寄せのほか、他キャンパスで直接借り出した図書を最寄りの図書館・室に返却することができ、図書の返送のみの利用も約17,000冊に上るなど利用者の利便性向上に貢献している。

なお、ホームライブラリと同じキャンパス内にある図書館・室に対する文献取り寄せサービスの申込は受け付けていないが、バリアフリーの観点から、障害があるため直接来館が困難な利用者には同一キャンパス内であっても取寄せサービスを行うことを申し合わせた。

3.2 英語版ホームページの運用とソーシャルメディアの利用開始：柏図書館

柏インターナショナルオフィスの協力を得て、柏図書館ホームページの英語版を作成し、運用を開始した。

また、広報の充実を目的に、ソーシャルメディア(Facebook, Twitter)の利用と活用を開始した。柏図書館ホームページのニュース欄にSNS機能(Facebook「いいね」、Twitterボタン)を追加したほか、Facebookによるイベントページの運用を開始した。また、Googleカレンダーを利用し、図書館会議室の利用予約状況を利用者がいつでも確認できるよう、利便性の向上を図った。

このほか、テレビ会議システム(Polycom)をセミナー室に設置し、他キャンパス等に設置され

たテレビ会議システムと接続して遠隔会議等が可能になった。

3.3 図書館モニター会議：柏図書館

館長、職員、ジュニア TA による懇談会を開催し、図書館サービスや運営について率直な意見交換が行われた。

3.4 図書館ガイダンス、講習会等

新入生や留学生などを対象に、図書館案内や、資料検索のガイダンス等を実施した。

(1) 総合図書館

平成 24 年度は、新規利用者等を対象に以下の説明会を実施した。内容は、①図書館利用案内、② 館内・書庫案内、③蔵書検索入門、④国際資料室案内である。なお、蔵書検索入門の実施に当たっては、情報システム部情報基盤課学術情報チーム学術情報リテラシー担当(6 月までは情報基盤センター図書館電子化部門学術情報リテラシー係)の全面的な協力を得て実施している。

また、前年度のアンケート結果や参加状況に鑑みて、期間の延長・夜間コースの開催など、より多くの利用者が参加できるよう、工夫を重ねている。留学生については、引き続き各研究科で留学生オリエンテーションを実施する部署と連携し、以下のとおり日本語または英語による図書館利用説明を行った。

期間	内 容	参加者数(計)
平成 24 年 4 月 5 日 ～5 月 9 日	日本語コース 6 回、英語コース 2 回	99 名
春季	留学生オリエンテーション(人文、農、工・情理) 3 回	38 名
秋季	留学生オリエンテーション(人文、工・情理、農、公共政策、自由参加) 6 回	101 名
11 月 5 日	国連資料講座 1 回	7 名

(2) 駒場図書館

期間	内 容	参加者数(計)
春季	学部新入生向け図書館ガイダンス 8 回	38 名
春季	大学院新入生向け図書館ガイダンス 4 回	56 名
春季	基礎演習授業(A.図書館ツアー＋検索実習コース) 44 回	1,053 名
春季	基礎演習授業(B.検索実習のみコース) 7 回 (情報基盤センターに出張講習依頼)	169 名

(随時)	英語他の授業等での文献検索ガイダンス 5回	61名
6～7月	駒場図書館講習会(日本の論文を探すには: CiNii) 3回	9名
6月	専門データベース講習会 2回(情報基盤センターと共催)	16名
(随時)	オンデマンド講習 4回	6名

(3) 柏図書館

期間	内 容	参加者数(計)
春季・秋季	新領域専攻別ガイダンス	465名
春季・秋季	柏図書館ライブラリーツアー	45名
春季・秋季	留学生ガイダンス	110名
6-7、11月	情報探索ガイダンス(情報基盤センターと共催)	90名
5、11月	英語セミナー(情報基盤センターと共催)	13名

3.5 オープンキャンパス 2012、柏キャンパス一般公開

平成 24 年度は、例年本郷・駒場キャンパスで行われているオープンキャンパスの夏季開催が本郷キャンパスのみで開催された。

(1) 総合図書館

オープンキャンパス 2012 に、「参加自由企画」として参加し、来訪者への館内公開を行った。あわせて高校生の来訪に配慮した展示と、書庫内を学生が案内するツアーを開催し、3,900 名の見学、329 名のツアー参加があった。(平成 23 年 3,200 名、平成 22 年 4,800 名)

期間	内 容	来訪者数
平成 24 年 8 月 7 日	一般展示「タワーによきによき、東京大学:東京大学関係者はこんなタワーを建ててきた」	約 3,900 名
	総合図書館館内公開 (1、3 階閲覧室)	
	東大生が案内する書庫ツアー (35 回実施)	

(2) 柏図書館

柏キャンパス一般公開に参加し、以下の事業を行ったほか、来訪者への館内公開を行った。

期間	内 容	来訪者数
平成 24 年 10 月 26～27 日	ビブリオバトル (新領域創成科学研究科 大学院生 6 名)	30 名

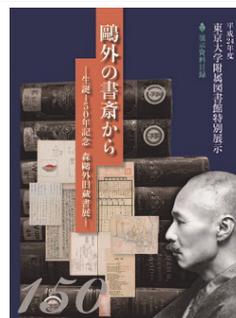
(柏図書館内に 総合案内を設置)	DVD 上映会 「これから正義の話をしよう」①、②	26 名
	図書の展示:「東大生の本棚」(10 月 23 日～29 日)	

3.6 展示会、講演会、コンサート、映画上映会

今年度は、以下の展示会等を実施した。なお、総合図書館で開催された附属図書館特別展示の内容は、図書館ホームページの「電子展示」ページに掲載して公開するとともに、展示目録を東京大学学術機関リポジトリでも公開した。

(1) 総合図書館

期間	内 容	来訪者数
平成 24 年 5 月 9～18 日	日・EU フレンドシップウィーク国際資料室展示 「EU のポスター」(総合図書館 3 階ホール)	
7 月 27 日 ～10 月 5 日	一般展示「タワーによきによき、東京大学:東京大学 関係者はこんなタワーを 建ててきた」 (総合図書館 3 階ホール)	オープンキャン パス当日 (8 月 7 日)に は約 3,900 名が来訪
10 月 18 日 ～11 月 16 日	平成 24 年度特別展示会 「鷗外の書齋から -生誕 150 年記念 森鷗外旧蔵 書展-」 (総合図書館 3 階ホール)	約 1,600 名 ※ホームカミ ングデー当 日(10 月 20 日)には、 200 名が来 訪
11 月 2 日	特別展示記念講演会「鷗外と書物」(出口智之東海 大学講師)(総合図書館 1 階洋雑誌閲覧室)	90 名



(2) 駒場図書館

期間	内 容	来訪者数
平成 24 年 10 月 20～28 日	企画展示「東大駒場見本市——高が駒場に移転した頃」	129 名
11 月 13 日 ～1 月 14 日	アジア経済研究所図書館との 共催資料展 「アフリカの社会・経済開発と 平和構築—TICAD V に向けて」	

(3) 柏図書館

期間	内 容	来訪者数
平成 24 年 5 月 21 日	上映会「ミラクルバナナ」	45 人
6 月 23 日	第 10 回わくわくミニコンサート	200 人
7 月 25 日	第 1 回柏図書館ブックトーク 「宇宙はなぜこんなにうまくできているのか」	140 人
8 月 1 日	上映会「はやぶさ」	80 人
7 月 17 日 ～8 月 10 日	ブックトーク・上映会連動図書展示	
9 月 13 日	『海外ベンチャーインターンシップ参加のために[アメリカ版]』と題して関連資料のリストを作成、Web で公開	
12 月 5 日	第 2 回柏図書館ブックトーク 「ウナギ大回遊の謎」	74 人
		
11 月 26 日 ～12 月 14 日	ブックトーク連動図書展示「ウナギをめぐる冒険」	
12 月 15 日	第 11 回わくわくミニコンサート	127 人

4 資料の収集

4.1 学習用図書の整備

平成 20 年度から恒常的に措置されている学習基盤経費により、今年度は総合・駒場・柏図書館で合計 15,526 冊の学習用図書を購入した。図書の選定に際しては、教員からの推薦、図書館職員による選定のほか、学生自身の観点を生かすため、ジュニア TA による選書を実施している。

さらに、留学生向けの資料購入も別途行っており、総合図書館では 162 冊の図書を購入した。柏図書館では図書 160 冊、英語の文学全集(Penguin Classics 40 冊)を購入したほか、英字新聞 2 紙(International Herald Tribune, The New York Times WEEKLY REVIEW)と英文雑誌 1 誌(Time)の購読を開始するなど、特に力を入れて収集した。

また、駒場図書館では、PEAK(Programs in English At Komaba)の学生向けに図書を 93 冊(洋書 13 冊、和書 80 冊)追加整備し、学部プログラムへの支援を行なった。

4.2 全学資料購入集中処理システムの着実な運用

経費節減と事務の効率化を図ることを目的として、図書資料を全学的に共同購入するシステムを平成 16 年度から運用している。第 1 ステージ(図書館が購入している図書資料)と第 2 ステージ(各部局の会計担当が購入している消耗品扱いの図書資料)をあわせた平成 24 年度の取扱総額は、約 3 億円であり、約 1 千 4 百万円の図書購入費を節約することができた。

4.3 全学共通経費による基盤的学術雑誌等の整備

平成 18 年度に学内施策として合意された「全学共通経費による基盤的学術雑誌等の整備」の制度は、平成 24 年度から第 2 期に入った(平成 27 年度まで)。これに基づき、国内誌・外国雑誌(冊子)5,711 タイトル、電子ジャーナル 8,729 タイトル、データベース 66 点を契約し、学習・教育研究活動に必要な学術情報を安定的に供給した。これらの契約にかかる事務処理は総合図書館が一括して執り行い、学内の契約・支払い業務の効率化も同時に図っている。

なお、データベースは平成 23 年度に行った選定作業の結果を反映して契約した。学術雑誌(冊子)および電子ジャーナルは平成 24 年度に選定作業が行われ、翌年度に契約したものが納品、アクセス提供される。

4.4 大型コレクション

全学共通経費の大型コレクション収集枠を利用して、次の資料を整備した。

- (1) FBIS(Foreign Broadcast Information Service) Daily Report, 1941~1996
(FBIS デイリー・レポート)
- (2) Early European Books (初期欧州書籍集成データベース) コレクション 2
- (3) The Making of the Modern World part II:1851-1914 (オンライン版「社会科学系学術図書データベース part II:1851-1914」)

5 資料の整理

5.1 目録データの遡及入力事業

(1) 全学遡及入力計画

附属図書館では、オンライン蔵書検索システム(OPAC)が導入される以前の紙の目録カードで整理されていた全学の図書について、遡及的に目録データを入力することによって、オンラインで検索できるようにする事業を10年次計画で進めている。

平成24年度は全学遡及入力計画(1期10年)の第2期8年次であり、総合図書館及び3部局(法学、総合文化、薬学)の一般図書に加え、総合図書館と東文研所蔵の和古書・漢籍、史料編纂所所蔵の地図資料の入力を実施した。合計で39,800冊の目録作成を目標とし、約61,500冊(うち総合図書館は約12,700冊)のデータ入力を達成した。

(2) 国立情報学研究所遡及入力支援事業

国立情報学研究所が公募する遡及入力支援事業に附属図書館コレクションが採択され、外部資金を得て総合図書館、文学部、駒場図書館所蔵の和漢書コレクション17,381冊の入力を行った。

(3) 製本雑誌の遡及入力事業

附属図書館では新図書館計画への準備作業として、平成24年度から3年計画で総合図書館が所蔵する未登録の製本雑誌約17万冊の遡及入力を開始した。初年度の入力件数は、約2万冊であった。

5.2 自動化書庫への雑誌移管：柏図書館

今年度は総合図書館、医学、工学、理学、農学生命科学、教養自然、薬学、生研、物性研、及び先端研の各図書館・室から自然科学系雑誌のバックナンバーを約7,900冊移管し、自動化書庫に収納した。現在、自動化書庫には合計約331,000冊が収納され、PDF閲覧サービスを通じて全学の利用に供されている。

5.3 開架図書の移動

(1) 総合図書館

書架狭隘化解消のため、利用が少ない図書のうち、最近数年間に貸出実績のない人文科学系の和書を中心に、約8,500冊を地下書庫へ移動した。またこれらのうち、重複や著しい汚損・破損のある図書については除籍手続を開始した。今後も同様の計画を実施し、継続して閲覧環境の改善を図る予定である。

(2) 駒場図書館

3階の留学生用図書コーナーと洋書コーナーを統合し、新・洋書コーナーとした。留学生

用図書コーナーにあった和書は開架和書に、洋書は新・洋書コーナーに配架し、重複本は整理した。同時に開架和書の5類から8類まで等を含めて、合計約28,000冊を移動し、書架スペースの適正化を行った。新・洋書コーナーでは、今年度10月に入学したPEAK (Programs in English At Komaba)の学生用図書など、資料の充実を図った。

5.4 図書資産の実査

(1) 総合図書館

総合図書館の図書資産実査は、10年で全資料を一巡する計画で順次実施している。平成24年度は計画の8年目にあたり、平成16年度までに目録入力を終えた書庫の和書31,240冊を対象とし、10月から11月にかけて実施した。その結果、26冊の不明資料があった。また、昨年度の不明資料72冊(書庫内和書・参考室洋書)の再調査を併せて実施した結果、51冊については依然不明であったため、亡失資料として除籍を行った。

(2) 駒場図書館

開架書架・集密書架の参考図書、および、集密書架の洋雑誌(55,706冊)を対象とし、9月に実施した。その結果、20冊の不明資料があった。不明資料は平成25年度に再調査する。また、昨年度の不明資料89冊(開架図書)の再調査を併せて実施した結果、62冊が依然不明であったが、後日発見される可能性があるため、当面除籍手続は行わない。

(3) 柏図書館

平成23年度に受け入れた開架図書(3,608冊)を対象とし、9月～10月に実施した。その結果、2冊の不明資料があった。不明資料は平成25年度に再調査する。

また、昨年度の不明資料6冊(書庫内和書)の再調査を併せて実施した結果、2冊については依然不明であったため、亡失資料として除籍を行った。

6 業務管理

6.1 職員研修

附属図書館研修プログラムとして、業務に必要な知識を習得し、業務を効率化・省力化するためのスキルを身に付けた人材を効果的に育成していくため、業務のニーズにあった目的別研修メニューを実施した。

(1) 図書系初任者(若手職員)研修

新規採用図書職員等を対象として、図書館業務とサービスを行うために必要な基礎知識を修得させるための研修を行った。(10月22日～10月23日実施、3名受講)

(2) 業務研修・施設見学会

日程	内 容	参加者数
平成 24 年 7 月 17 日	明治大学和泉図書館見学	17 名
9 月 26 日	「みんなの資産管理 基本編」講師 大谷朱美氏	44 名
11 月 28 日	「資料保存の第一歩 近現代洋製本の構造編」 講師 田崎淳子氏	11 名
12 月 5 日	「みんなの資産管理 応用編」講師 大谷朱美氏	29 名
12 月 20 日	「学術情報リテラシー教育の現状 ～東京大学の活動 から～」講師 成澤めぐみ氏	18 名
平成 25 年 2 月 19 日	千葉大学附属図書館本館見学	15 名
3 月 5 日	「図書館における広報活動の新展開 –POP広告制 作入門–」講師 鈴木順三氏	27 名
3 月 14 日	「資料保存の第一歩 水損対応編・情報交換編」 講師 徳田聖子氏	18 名

6.2 友の会：柏図書館

柏図書館友の会は、柏図書館の活動支援や会員相互及び柏図書館職員との交流の促進を図ることを目的として平成 20 年度に発足した。第4回総会が 5 月 21 日に開催され、会長その他の役員や事業計画が承認された。平成 24 年度4月末の一般会員(個人)は約 215 人である。

(1) IC カード会員証の導入

これまでの磁気カード会員証に代えて、IC カード会員証を貸与することにし、発行時にデポジットを収受することとした。

(2) 年会費の改定

平成 24 年度より年会費を引き下げ、¥1,000 とした。

(3) グランドピアノの購入

東京大学基金を受入窓口として「柏図書館ピアノ基金」を設置し、平成 24 年 5 月 1 日～5 月 31 日の間、寄付を募集した結果、約 35 万円のご寄付をいただいた。購入したヤマハグランドピアノ G5B(1988 年製造)は、6 月 23 日開催の第 10 回わくわくミニコンサートでお披露目を行った。コンサート以外に、月水金の夕方4時から 50 分間、申し込まれた方に利用いただいている。

6.3 インターンシップ

大学図書館への就職を志望する大学生をインターンシップとして受入れ、実務研修を実施した。(7月23日～8月3日実施、2大学4名受入)

6.4 地域連携：柏図書館

(1) 図書館見学バスツアーとビブリオバトル

柏図書館では、柏市立図書館並びに柏市内3大学と連携して、市マイクロバスを利用した市民向けの「四大学図書館見学バスツアー」及び大学生を中心に若年層への読書支援を目的とした「知的書評合戦(ビブリオバトル)」を開催した。

(2) 中学生職場体験の受入

柏市内の市立中学校からの中学生職場体験を受け入れ、「生徒が事業所などの職場で働くことを通じて、職業や仕事の実際について、体験したり、働く人々と接したりする学習活動」の場を提供した。

6.5 学内他部署との連携

総合図書館、駒場図書館、柏図書館では、東京大学基金の「古本募金 Books for NEXT」と連携し、来館者からの古本寄付を積極的に収集している。

6.6 規則改正

総合図書館では、特定基金・新図書館計画「アカデミック・コモンズ」への寄付者特典への対応、「附属図書館迷惑利用者に対する利用停止の全学要請に関する申合せ」への対応、書庫への入庫資格の拡大への対応として、総合図書館利用規則、総合図書館利用細則の改正を行った。

柏図書館においても、「附属図書館迷惑利用者に対する利用停止の全学要請に関する申合せ」への対応として、柏図書館図書館資料利用規則の改正を行った。

また、駒場図書館では、関係諸規則について、総合文化研究科図書館諸規則との不整合の解消、現状に合わなくなっていた内容の適正化、文言の適正化のために改正を行った。

7 年間活動表

7.1 平成 24 年度図書館活動日誌

実施日	活動内容
平成 24 年 4 月 5 日 ～5 月 9 日	総合図書館オリエンテーション
4 月 13 日 ～5 月 11 日	図書館業務システム講習会(総合図書館 1 階講習会コーナー)
5 月 9～18 日	日・EU フレンドシップウィーク国際資料室展示「EU のポスター」(総合図書館 3 階ホール)
5 月 21 日	上映会「ミラクルバナナ」(柏図書館メディアホール)
6 月 23 日	第 10 回わくわくミニコンサート(柏図書館メディアプロムナード)
7 月 25 日	第 1 回柏図書館ブックトーク ブックトーク・上映会連動図書展示(7 月 17 日～8 月 10 日)
7 月 27 日 ～10 月 5 日	一般展示「タワーによきによき、東京大学:東京大学関係者はこんな タワーを建ててきた」(総合図書館 3 階ホール)
8 月 1 日	上映会「はやぶさ」(柏図書館メディアホール)
8 月 7 日	オープンキャンパス 2012(本郷) 館内見学・書庫ツアー及び所蔵資料展示(総合図書館)
10 月 18 日 ～11 月 16 日	平成 24 年度特別展示会「鷗外の書齋から:生誕 150 年記念 森鷗 外旧蔵書展」(総合図書館 3 階ホール)
10 月 20 日 ～10 月 28 日	企画展示「東大駒場見本市——高が駒場に移転した頃」(駒場図 書館 1 階)
10 月 26～27 日	柏キャンパス一般公開(柏図書館) ビブリオバトル DVD 上映会 「これから正義の話をしよう」①、② 図書の展示:「東大生の本棚」(10 月 23 日～29 日)
11 月 2 日	特別展示記念講演会「鷗外と書物」(出口智之東海大学講師)(総 合図書館 1 階洋雑誌閲覧室)
11 月 13 日 ～1 月 14 日	アジア経済研究所図書館との共催資料展「アフリカの社会・経済開 発と平和構築—TICAD V に向けて」(駒場図書館 1 階)
12 月 5 日	第 2 回柏図書館ブックトーク ブックトーク連動図書展示(11 月 26 日～12 月 14 日)
12 月 15 日	第 11 回わくわくミニコンサート(柏図書館メディアプロムナード)

7.2 平成 24 年度附属図書館会議開催一覧

開催日	会議名称
平成 24 年 4 月 26 日	図書館行政商議会(第 405 回)
5 月 8 日	附属図書館連絡会議
5 月 24 日	駒場図書館運営委員会(第 25 回)
6 月 12 日	学術情報電子化専門委員会(平成 24 年度第 1 回)
6 月 19 日	附属図書館連絡会議
6 月 29 日	附属図書館サービス特別委員会(平成 24 年度第 1 回)
7 月 18 日	図書館行政商議会(第 406 回)
7 月 24 日	柏図書館運営委員会(平成 24 年度第 1 回)
7 月 31 日	附属図書館連絡会議
9 月 27 日	附属図書館サービス特別委員会(平成 24 年度第 2 回)
9 月 25 日	附属図書館連絡会議
10 月 31 日	総合図書館運営委員会(平成 24 年度)
11 月 16 日	図書館行政商議会(第 407 回)
11 月 20 日	附属図書館連絡会議
12 月 6 日	駒場図書館運営委員会(第 26 回)
平成 25 年 1 月 29 日	附属図書館連絡会議
3 月 1 日	附属図書館サービス特別委員会(平成 24 年度第 3 回)
3 月 13 日	図書館行政商議会(第 408 回)
3 月 19 日	附属図書館連絡会議
3 月 22 日	駒場図書館運営委員会(第 27 回)
3 月 22 日	学術情報電子化専門委員会(平成 24 年度第 2 回)
3 月 25 日	柏図書館運営委員会(平成 24 年度第 2 回)

1 職員数、蔵書数、利用件数

	職員数		蔵書数						資料費		受入資料数						相互利用			
	常勤 (人)	非常勤 (人)	図書			逐次刊行物			総額 (千円)	図書			逐次刊行物			館外貸出 (冊)	依頼			
			和書 (冊)	洋書 (冊)	合計 (冊)	和文 (種)	欧文 (種)	合計 (種)		和書 (冊)	洋書 (冊)	合計 (冊)	和文 (種)	欧文 (種)	合計 (種)		(内購入)	受付 (件)	依頼 (件)	
																				和書 (冊)
大学院法学政治学研究所・法学部研究室	12	6	263,691	495,196	758,887	2,174	3,695	5,869	64,774	3,880	11,072	14,952	5,011	731	1,180	1,911	1,396	0	518	254
近代日本法政史センター	2	4	56,827	803	57,630	7,593	31	7,624	141	31	0	31	0	124	0	124	5	0	856	0
医学図書館	10	7	115,929	173,837	289,766	3,021	2,187	5,208	16,794	1,379	2,200	3,579	1,129	723	282	1,005	493	11,361	9,201	1,686
工学・情報理工学図書館	13	13	159,674	240,645	400,319	4,470	3,654	8,124	11,897	2,114	1,743	3,857	3,448	1,117	640	1,757	1,085	32,731	836	474
大学院人文社会科学系研究所・文学部図書室	6	18	519,902	563,211	1,083,113	8,409	4,508	12,917	70,037	10,923	7,904	18,827	6,247	506	988	1,494	1,159	15,604	997	1,008
大学院理学系研究所・理学部図書室	6	8	42,142	189,145	231,287	1,663	3,427	5,090	18,878	687	2,499	3,186	664	429	369	798	345	9,419	368	116
農学生命科学図書館	12	5	237,235	167,181	404,416	6,422	5,452	11,874	48,281	4,405	1,412	5,817	1,539	1,526	1,377	2,903	1,491	16,920	4,563	233
経済学部図書館	11	10	488,961	324,199	813,160	11,095	4,584	15,679	42,350	10,197	3,131	13,328	4,039	645	484	1,109	555	25,764	327	173
駒場図書館・大学院総合文化研究科図書館・自然科学図書室	16	23	553,541	516,105	1,069,646	2,342	4,054	6,396	52,732	10,430	5,697	16,127	9,680	756	1,164	1,920	1,515	172,060	846	1,151
グローバル地域研究機構	1	2	7,343	65,335	72,678	143	974	1,117	3,505	193	584	777	515	66	75	141	70	1,929	0	0
大学院教育学研究所・教育学部図書室	4	3	84,710	63,773	148,483	3,401	1,082	4,483	8,936	3,505	1,154	4,659	2,184	637	221	858	390	14,966	740	609
薬学図書館	2	1	11,290	32,099	43,389	407	465	872	7,779	418	1,458	1,876	235	113	50	163	62	2,417	638	117
大学院数理科学研究科図書室	2	3	14,253	128,753	143,006	131	1,563	1,694	30,711	313	2,255	2,568	1,198	31	589	620	362	8,431	203	11
大学院情報学課程・学際情報学府図書室	2	4	69,738	54,558	124,296	1,399	1,369	2,768	3,029	149	207	356	247	199	97	296	161	5,656	536	128
社会情報研究資料センター	2	4	13,261	4,962	18,223	0	0	0	7,102	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医科学研究所図書室	2	1	4,270	37,251	41,521	325	892	1,217	307	25	175	200	194	19	41	60	33	32	300	393
地震研究所図書室	2	1	19,796	33,963	53,759	1,037	976	2,013	1,582	327	484	811	71	265	194	459	158	1,139	140	12
東洋文化研究所図書室	6	5	482,690	183,707	676,397	2,593	5,630	8,223	12,309	3,745	2,315	6,060	2,823	479	831	1,310	621	161	423	50
社会科学研究所図書室	8	0	204,950	139,312	343,262	4,996	2,966	7,962	13,375	3,717	1,243	4,960	3,174	854	369	1,223	617	10,923	198	199
生産技術研究所図書室	2	0	58,839	94,717	153,556	995	1,538	2,533	1,527	158	51	209	209	366	170	536	160	1,081	65	232
史料編纂所図書室	6	10	509,668	15,424	525,092	2,675	295	2,970	7,094	4,727	136	4,863	1,007	1,326	42	1,368	108	0	265	20
宇宙線研究所図書室	0	1	965	22,890	23,855	21	214	235	6,954	8	388	396	385	12	62	74	70	104	16	23
物性研究所図書室	2	1	6,280	59,281	65,561	94	637	731	8,915	226	903	1,129	457	37	96	133	121	4,118	153	21
大気海洋研究所図書室	1	3	23,948	40,547	64,495	1,620	1,205	2,825	8,010	1,011	1,888	2,899	102	404	347	751	173	698	268	53
総合研究博物館図書室	0	2	3,853	2,169	6,022	336	114	450	0	526	15	541	0	305	110	415	0	0	4	9
先端科学技術研究センター図書室	1	2	16,876	30,228	47,104	77	413	490	2,183	271	77	348	202	16	8	24	17	640	11	54
部局図書館(室) 計	129	133	3,980,632	3,678,291	7,658,923	67,439	51,925	119,364	44,920	63,365	48,991	112,356	44,760	11,686	9,766	21,452	11,167	336,154	22,472	7,026
総合図書館	40	13	801,856	425,880	1,227,736	10,722	8,537	19,259	1,025,411	8,895	2,169	11,064	6,602	2,761	605	3,366	271	142,905	1,922	162
柏図書館	5	1	99,212	281,092	380,304	6,182	15,379	21,561	17,507	5,905	5,444	11,349	3,293	13	17	30	19	32,846	1,050	201
総計	174	147	4,881,700	4,385,263	9,266,963	84,343	75,841	160,184	1,492,120	78,165	56,604	134,769	54,655	14,460	10,388	24,848	11,457	511,905	25,444	7,389

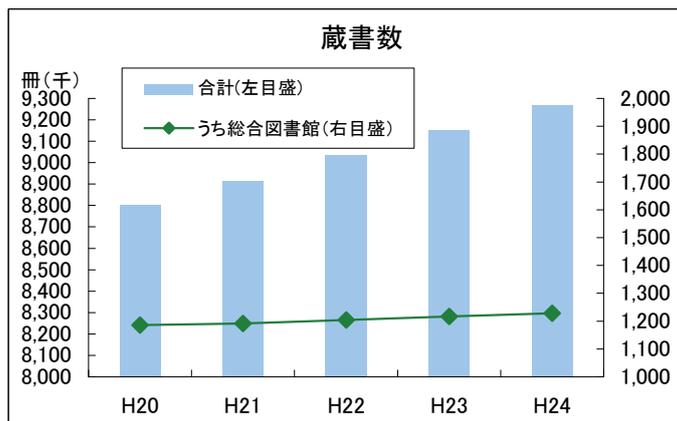
(社)日本図書館協会大学図書館調査より
(非常勤職員数は附属図書館職員名簿より・平成25年4月18日現在)

2 経年変化

2.1 蔵書数

	合計	うち総合図書館
平成20年度	8,803,707	1,186,221
平成21年度	8,913,625	1,191,994
平成22年度	9,034,097	1,204,232
平成23年度	9,152,570	1,217,169
平成24年度	9,266,963	1,227,736

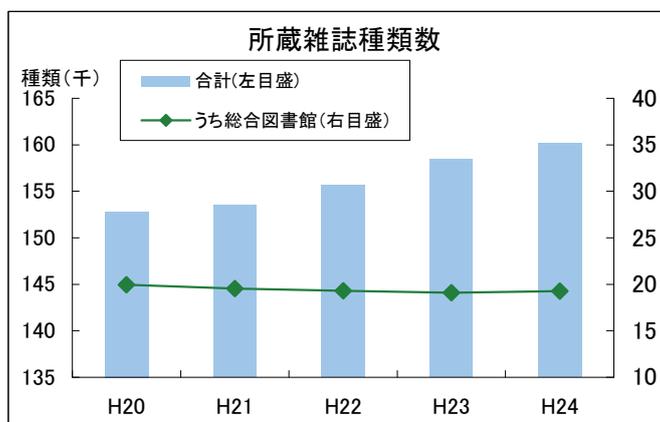
(単位:冊)



2.2 所蔵雑誌種類数

	合計	うち総合図書館
平成20年度	152,814	19,965
平成21年度	153,523	19,532
平成22年度	155,665	19,319
平成23年度	158,441	19,096
平成24年度	160,184	19,259

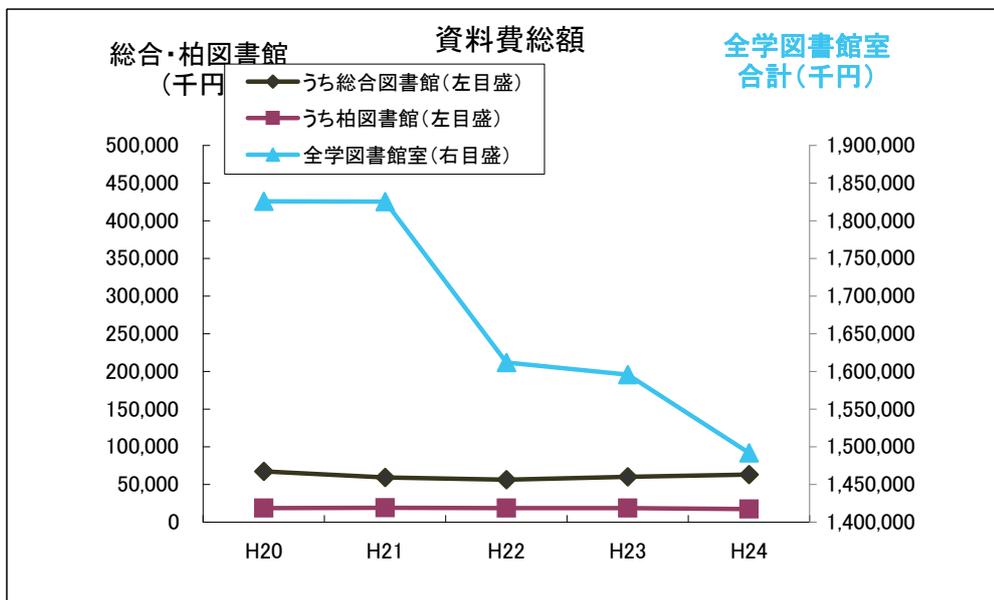
(単位:種類)



2.3 資料費総額

	合計	うち総合図書館	うち柏図書館
平成20年度	1,825,643	67,511	18,732
平成21年度	1,825,311	59,136	19,236
平成22年度	1,611,786	56,365	18,592
平成23年度	1,595,579	59,973	18,522
平成24年度	1,492,120	63,286	17,507

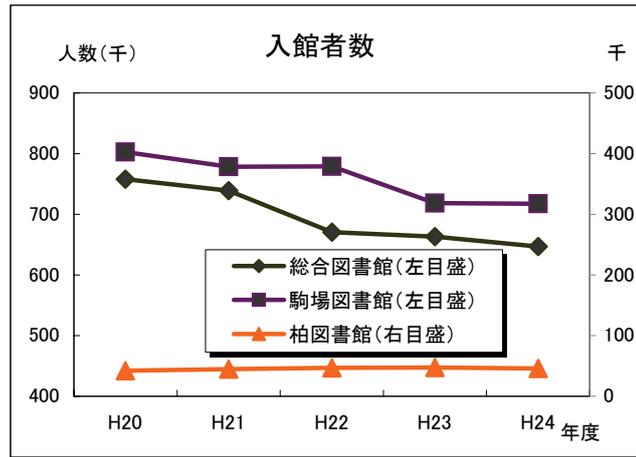
※総合図書館分は全学共通経費を除いた額を計上(単位:千円)



2.4 入館者数(延人数)

	総合図書館	駒場図書館	柏図書館
平成20年度	758,100	802,746	42,179
平成21年度	738,943	778,655	44,827
平成22年度	670,768	779,188	46,982
平成23年度	663,288	718,551	47,130
平成24年度	646,679	717,568	46,015

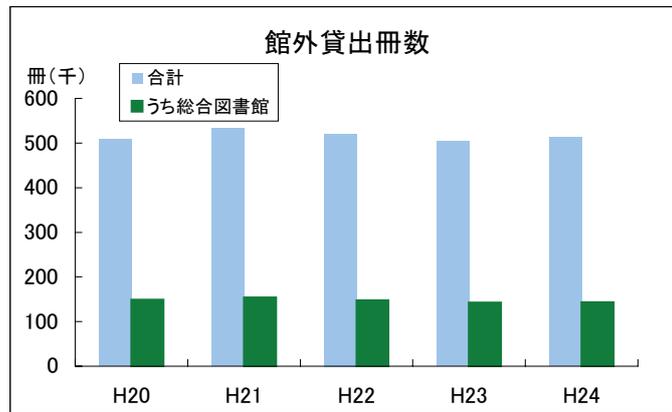
*平成22年度は3月に東日本大震災があった(単位:人)ため、一時閉館した。



2.5 館外貸出冊数

	合計	うち総合図書館
平成20年度	508,503	148,899
平成21年度	533,411	153,816
平成22年度	520,520	147,650
平成23年度	503,489	142,534
平成24年度	511,905	142,905

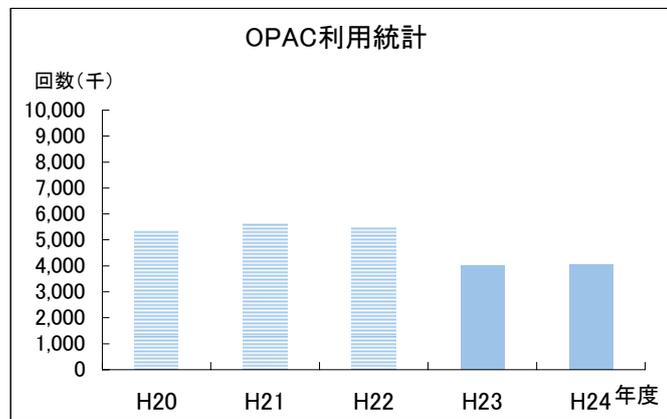
*平成22年度は3月に東日本大震災があったため、一時閉館した。(単位:冊)



2.6 東京大学OPAC利用統計 (検索実行回数)

	OPAC
平成20年度	5,335,352
平成21年度	5,671,182
平成22年度	5,494,212
平成23年度	4,003,803
平成24年度	4,075,994

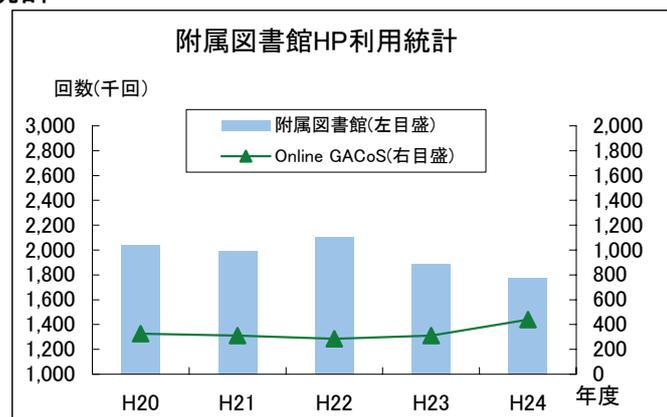
*平成23年度にシステムのリプレイスを行ったため、算定方法が変わった。(単位:回)



2.7 附属図書館ホームページ利用統計 (アクセス回数)

	附属図書館	Online GACoS*
平成20年度	2,038,185	325,872
平成21年度	1,995,797	312,168
平成22年度	2,106,998	286,533
平成23年度	1,888,282	311,156
平成24年度	1,772,462	438,921

(単位:回)



* GACoS ; Gateway to Academic Contents System

2.8 電子ジャーナルダウンロード数

	Cambridge University Press (CUP)	Science	Oxford University Press (OUP)	Springer	Wiley-Blackwell	Nature Publishing Group	Elsevier	合計
平成20年	15,423	94,910	118,833	189,441	387,199	459,582	1,593,749	2,859,137
平成21年	18,624	119,183	117,045	229,127	421,090	574,910	1,803,173	3,283,152
平成22年	17,099	156,677	109,335	234,091	504,531	933,414	1,745,480	3,700,627
平成23年	20,333	165,814	102,586	297,638	568,980	1,006,459	1,740,651	3,902,461
平成24年	22,672	169,543	101,256	302,375	627,020	863,822	1,870,426	3,957,114

(単位:回)

